

情報通信相会合の経済効果は - NHK香川県のニュース



ことし4月、高松市で開かれたG7＝主要7か国の情報通信相会合について、香川県は、8億円を超える経済効果があったとして、国際会議などの誘致を今後も進めることにしています。

情報通信相会合は、情報通信を担当する各国の閣僚らが出席してことし4月29日から2日間高松市で開かれ、会合にあわせて開かれた関連のイベントなども含めるとおよそ5000人が参加しました。

この会合の経済波及効果について香川県が試算＝試みの計算をした結果、運営や施設の警備、それに、参加者の食事といった直接的な消費が5億1990万円、交通や宿泊など関連産業への間接的な消費が3億2500万円で、あわせて8億4500万円近くに上ったとしています。

またこれらと別に、テレビや新聞などにあわせて430件余り取り上げられ、メディアでの宣伝効果が4億6000万円近くに上ったとしています。

香川県は、「今回のノウハウを生かして引き続き、都市の認知度の向上や経済の活性化につながる国際会議などの誘致を進めていきたい」としています。

08月26日 08時00分



Copyright NHK (Japan Broadcasting Corporation) All rights reserved.
許可なく転載することを禁じます。このページは受償料で制作しています。